

米国ハイ・インカム BDCファンド (毎月決算型)

【償還 運用報告書(全体版)】

第20作成期 (2023年5月13日から2023年11月13日まで)

第 115 期 / 第 116 期 / 第 117 期
決算日2023年6月12日 決算日2023年7月12日 決算日2023年8月14日

第 118 期 / 第 119 期 / 第 120 期
決算日2023年9月12日 決算日2023年10月12日 償還日2023年11月13日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として、米国の取引所に上場している株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。ここに当作成期の運用状況等をご報告いたします。

皆さまのご愛顧ありがとうございました。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2013年11月29日から2023年11月13日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として、米国の取引所に上場している株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 米国ハイ・インカムBDCマザーファンド 米国の取引所に上場している株式等
当ファンドの運用方法	■主として、米国の取引所に上場している株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ■マザーファンドの運用にあたっては、アドバイザー・リサーチ・インクに運用の指図に関する権限の一部を委託します。 ■実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 米国ハイ・インカムBDCマザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月12日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

米国ハイ・インカムBDCファンド（毎月決算型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
91期(2021年6月14日)	7,191	50	5.7	95.9	1,956
92期(2021年7月12日)	7,143	50	0.0	95.8	1,869
93期(2021年8月12日)	7,246	50	2.1	94.8	1,872
94期(2021年9月13日)	7,152	50	△0.6	95.9	1,772
95期(2021年10月12日)	7,446	50	4.8	96.0	1,788
96期(2021年11月12日)	7,645	50	3.3	96.7	1,715
97期(2021年12月13日)	7,406	50	△2.5	95.9	1,617
98期(2022年1月12日)	7,698	50	4.6	95.9	1,628
99期(2022年2月14日)	7,567	50	△1.1	95.6	1,579
100期(2022年3月14日)	7,577	50	0.8	95.3	1,573
101期(2022年4月12日)	8,305	50	10.3	95.4	1,694
102期(2022年5月12日)	7,906	50	△4.2	95.5	1,587
103期(2022年6月13日)	7,994	50	1.7	95.8	1,613
104期(2022年7月12日)	7,854	50	△1.1	96.4	1,594
105期(2022年8月12日)	8,249	50	5.7	95.1	1,691
106期(2022年9月12日)	8,455	50	3.1	95.7	1,736
107期(2022年10月12日)	7,525	50	△10.4	95.2	1,540
108期(2022年11月14日)	7,979	50	6.7	95.1	1,623
109期(2022年12月12日)	7,668	50	△3.3	95.0	1,520
110期(2023年1月12日)	7,619	50	0.0	95.1	1,509
111期(2023年2月13日)	7,704	50	1.8	95.5	1,499
112期(2023年3月13日)	7,259	50	△5.1	94.1	1,400
113期(2023年4月12日)	7,283	50	1.0	95.8	1,411
114期(2023年5月12日)	7,389	50	2.1	95.9	1,392
115期(2023年6月12日)	8,076	50	10.0	95.8	1,479
116期(2023年7月12日)	8,280	50	3.1	95.5	1,451
117期(2023年8月14日)	8,874	50	7.8	94.5	1,543
118期(2023年9月12日)	8,916	50	1.0	94.1	1,454
119期(2023年10月12日)	8,742	50	△1.4	—	1,382
(償還日)	(償還価額)				
120期(2023年11月13日)	8,748.79	0	0.1	—	1,339

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

米国ハイ・インカムBDCファンド（毎月決算型）

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 率
			騰 落 率	率	
第115期	(期 首) 2023年 5月12日	円		%	%
	5月末	7,389	—		95.9
		7,887	6.7		95.9
第116期	(期 末) 2023年 6月12日	8,126		10.0	95.8
	(期 首) 2023年 6月12日	8,076		—	95.8
	6月末	8,484		5.1	94.1
第117期	(期 末) 2023年 7月12日	8,330		3.1	95.5
	(期 首) 2023年 7月12日	8,280		—	95.5
	7月末	8,699		5.1	94.1
第118期	(期 末) 2023年 8月14日	8,924		7.8	94.5
	(期 首) 2023年 8月14日	8,874		—	94.5
	8月末	8,881		0.1	94.1
第119期	(期 末) 2023年 9月12日	8,966		1.0	94.1
	(期 首) 2023年 9月12日	8,916		—	94.1
	9月末	9,140		2.5	89.2
第120期	(期 末) 2023年10月12日	8,792		△ 1.4	—
	(期 首) 2023年10月12日	8,742		—	—
	10月末	8,752		0.1	—
	(償 還 日) 2023年11月13日	(償還価額) 8,748.79		0.1	—

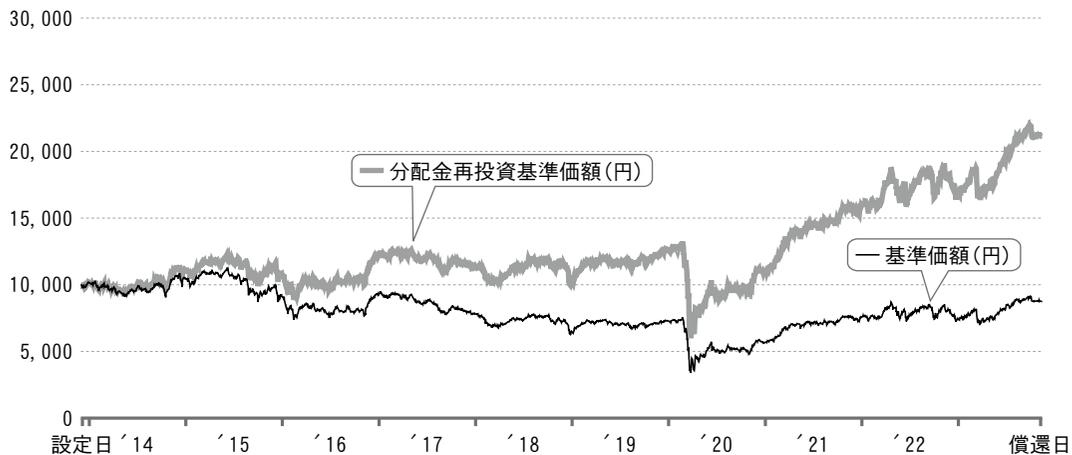
※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

設定以来の運用状況(設定日(2013年11月29日)から償還日(2023年11月13日)まで)

設定以来の基準価額の推移



米国ハイ・インカムBDCファンド（毎月決算型）

前作成期までの運用の概略(設定日(2013年11月29日)から第19作成期末(2023年5月12日)まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として、BDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）※に投資しました。実質外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

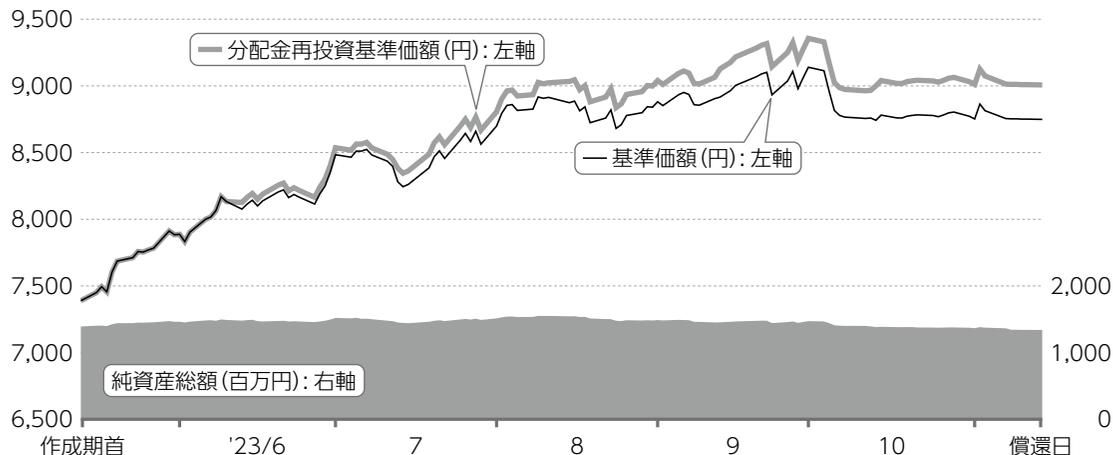
※BDCとは、中堅企業等（中小企業から上場企業まで）の事業開発を主に金融面からサポートする投資会社をいいます。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none">・ 期を通じて、相対的に高い利回りと魅力的なバリュエーション水準、良好なBDCの決算発表により、BDC市場が上昇したこと・ 2016年末から2018年末までの期間や、2022年3月以降、米政策金利の引き上げに伴う長期金利上昇により、対象企業に対し変動金利で投融資を行うBDCの収益改善期待から、BDC市場が上昇したこと・ 2020年11月以降、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展を受けた世界的な経済活動正常化への期待等から、BDC市場が上昇したこと・ 特に、2022年3月以降、日米の金融政策の方向性の違いや金利差拡大観測等が意識される中、急激に米ドル高・円安が進展したこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none">・ 2020年2月～3月にかけて、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大によりWHOがパンデミックを宣言、米国の主要都市がロックダウン（都市封鎖）となり経済活動が停滞したことから、BDC市場が大幅に下落したこと・ 2021年から2022年上半期にかけて米インフレ圧力への警戒感、2022年2月のロシアのウクライナ侵攻や2023年10月のイスラエル軍とハマスの武力衝突等、地政学リスクの高まりから、BDC市場が下落したこと・ 2022年3月以降、インフレ抑制に向けたFRB（米連邦準備制度理事会）による積極的な金融引き締め政策による長期金利上昇に伴う企業収益への圧迫懸念から、BDC市場も下落したこと・ 2022年10月から2023年1月にかけて、米国の景気減速懸念から金利が低下したことや日銀の金融緩和修正観測を背景に、米ドル安・円高となったこと

1 運用経過

基準価額等の推移について（2023年5月13日から2023年11月13日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	7,389円
償還日	8,748円79銭 (当作成期既払分配金250円(税引前))
騰落率	+21.9% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因（2023年5月13日から2023年11月13日まで）

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として、BDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）*に投資しました。実質外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

*BDCとは、中堅企業等（中小企業から上場企業まで）の事業開発を主に金融面からサポートする投資会社をいいます。

上昇要因

- 概ね好調なBDCの決算内容やFRB（米連邦準備制度理事会）の利上げが最終局面にあるとの見方が広がったこと等を背景にBDC市場が上昇したこと
- 期を通じて、概ね米ドル高・円安基調で推移したこと

下落要因

- 地政学リスクの高まりや、米長期金利上昇を背景としたセンチメント低下により、BDC市場が下落したこと

投資環境について（2023年5月13日から2023年11月13日まで）

BDC市場は、上昇しました。為替市場では、米ドル高・円安となりました。

BDC市場

BDC市場は上昇しました。

期初より、1－3月期のBDCの決算内容が総じて良好であったことや、連邦債務上限を巡る協議の進展期待が広がったことなどの好材料により、BDC市場は上昇しました。しかし、6月、利上げへの警戒感が強まった局面ではBDC市場も軟調な展開となりましたが、7月、4－6月期のGDP成長率が予想を上回ったことや、労働市場の力強さが幾分緩和したこと等から、利上げへの警戒感が後退すると、BDC市場は堅調な展開となりました。

8月に入ると、依然、根強い米国のインフレ圧力や、長期金利上昇への警戒感、中国や欧州の弱い経済指標などが市場の重石となり、BDC市場は軟調な展開となりました。9月、FOMC（米連邦公開市場委員会）では利上げは見送られましたが、更なる利上げ余地を残す見通しが示され、より高い金利がより長期にわたって続くとの懸念が重石となり、BDC市場は上値の重い展開となりました。

10月には、イスラエル軍がハマスに対する地上攻撃を実施し、地上戦の本格化が懸

念されたことや、米長期金利が大幅に上昇するなどの悪材料が重なり、BDC市場は下落しました。しかし、期末には、米雇用統計で雇用者数の伸びの鈍化や失業率の上昇を受け、利上げ局面は終了したとの見方が強まったことなどから長期金利が急低下し、BDC市場は反発、上昇しました。

為替市場

米ドル・円相場は米ドル高・円安となりました。

期初、米ドル・円相場市場は、FRB高官による追加利上げの可能性を示唆する発言が相次いだ一方、日銀は緩和政策の維持を決定するなど、日米の金融政策の方向性の違いが意識される中、円の独歩安の展開となり米ドル高・円安が進行しました。しかし、7月には、米物価指標の鈍化を受けて利上げの終盤が意識された一方、日銀の政策修正への警戒感が強まったことから、米ドル安・円高で推移しました。

その後、米金利上昇に伴う日米金利差拡大が意識されると、再び米ドルが対円で上昇する展開となりました。9月のFOMCでは、政策金利の据え置きが決定されたも

米国ハイ・インカムBDCファンド（毎月決算型）

の、更なる利上げ余地を残す見通しが示されるなどタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な内容となった一方、日銀の金融政策決定会合では現状の緩和政策の維持が決定され、改めて日米金融政策の方向性の違

いが意識される展開となり、米ドルが対円で上昇しました。

期末にかけ、米金利高を受けた日米金利差拡大や日米の金融政策の姿勢の違いから、米ドル高・円安基調が継続しました。

ポートフォリオについて（2023年5月13日から2023年11月13日まで）

当ファンド

期初より、主要投資対象である「米国ハイ・インカムBDCマザーファンド」を高位に組み入れました。ただし、満期償還を控え、同マザーファンドは売却しました。

米国ハイ・インカムBDCマザーファンド

概ね既存のポートフォリオを維持しました。

ただし、償還を控え、9月下旬にポートフォリオ保有銘柄の売却を開始しました。

ベンチマークとの差異について（2023年5月13日から2023年11月13日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2023年5月13日から2023年11月13日まで）

期間の1万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたしました。

なお、第120期については、償還のため該当事項はございません。

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
当期分配金	50	50	50	50	50
（対基準価額比率）	(0.62%)	(0.60%)	(0.56%)	(0.56%)	(0.57%)
当期の収益	47	50	50	50	50
当期の収益以外	2	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	1,028	1,129	1,398	1,441	1,541

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

米国ハイ・インカムBDCファンド（毎月決算型）

1万口当たりの費用明細（2023年5月13日から2023年11月13日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	88円	1.028%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数） 期中の平均基準価額は8,558円です。
（投信会社）	(52)	(0.611)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(33)	(0.389)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.027)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	17	0.203	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(17)	(0.203)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0.001)	
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) その他費用	1	0.013	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用 その他:信託事務の処理等に要するその他費用
（保管費用）	(1)	(0.012)	
（監査費用）	(－)	(－)	
（その他）	(0)	(0.000)	
合計	106	1.244	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

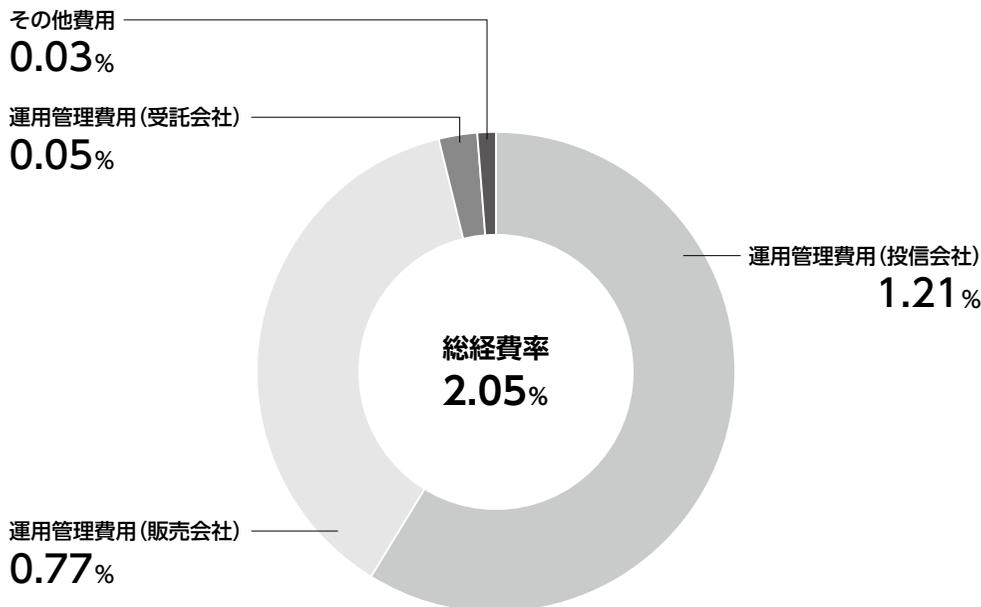
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は2.05%です。

米国ハイ・インカムBDCファンド（毎月決算型）

■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2023年5月13日から2023年11月13日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国ハイ・インカムBDCマザーファンド	千口 -	千円 -	千口 653,551	千円 1,684,254

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2023年5月13日から2023年11月13日まで）

項 目	当 作 成 期	
	米国ハイ・インカムBDCマザーファンド	
(a) 作成期中の株式売買金額	1,934,103千円	
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	1,627,549千円	
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	1.18	

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2023年5月13日から2023年11月13日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2023年5月13日から2023年11月13日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2023年11月13日現在）

親投資信託残高

種 類	作 成 期 首		作 成 期 末	
	口 数	金 額	口 数	評 価 額
米国ハイ・インカムBDCマザーファンド	千口 653,551	千円 -	千口 -	千円 -

米国ハイ・インカムBDCファンド（毎月決算型）

■ 投資信託財産の構成

（2023年11月13日現在）

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 1,344,542	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,344,542	100.0

■ 資産、負債、元本及び基準価額または償還価額の状況

（2023年6月12日）（2023年7月12日）（2023年8月14日）（2023年9月12日）（2023年10月12日）（2023年11月13日）

項 目	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末	第119期末	償 還 時
(A) 資 産	1,507,904,916円	1,477,917,949円	1,555,450,823円	1,493,611,963円	1,408,583,608円	1,344,542,611円
コール・ローン等	12,634,824	15,445,373	14,951,824	14,864,140	14,008,190	1,344,542,611
米国ハイ・インカムBDC マザーファンド(評価額)	1,465,466,938	1,436,335,774	1,528,202,716	1,439,369,460	1,368,844,060	—
未 収 入 金	29,803,154	26,136,802	12,296,283	39,378,363	25,731,358	—
(B) 負 債	28,379,025	26,306,208	11,457,695	39,406,811	25,707,712	5,212,957
未払収益分配金	9,159,973	8,765,534	8,699,868	8,154,942	7,908,969	—
未払解約金	16,719,913	15,061,446	2,528	28,846,026	15,386,637	2,695,833
未払信託報酬	2,498,795	2,478,829	2,754,554	2,405,052	2,411,670	2,513,744
未 払 利 息	—	—	—	—	—	1,279
その他未払費用	344	399	745	791	436	2,101
(C) 純資産総額(A-B)	1,479,525,891	1,451,611,741	1,543,993,128	1,454,205,152	1,382,875,896	1,339,329,654
元 本	1,831,994,695	1,753,106,951	1,739,973,656	1,630,988,487	1,581,793,990	1,530,874,416
次期繰越損益金	△ 352,468,804	△ 301,495,210	△ 195,980,528	△ 176,783,335	△ 198,918,094	—
償還差損益金	—	—	—	—	—	△ 191,544,762
(D) 受益権総口数	1,831,994,695口	1,753,106,951口	1,739,973,656口	1,630,988,487口	1,581,793,990口	1,530,874,416口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,076円	8,280円	8,874円	8,916円	8,742円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	8,748円79銭

※当作成期における作成期首元本額1,884,019,129円、作成期中追加設定元本額6,882,398円、作成期中一部解約元本額360,027,111円です。

※上記表中の次期繰越損益金および償還差損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額または償還価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

米国ハイ・インカムBDCファンド（毎月決算型）

■ 損益の状況

〔自2023年5月13日〕
〔至2023年6月12日〕
〔自2023年6月13日〕
〔至2023年7月12日〕
〔自2023年7月13日〕
〔至2023年8月14日〕
〔自2023年8月15日〕
〔至2023年9月12日〕
〔自2023年9月13日〕
〔至2023年10月12日〕
〔自2023年10月13日〕
〔至2023年11月13日〕

項 目	第 115 期	第 116 期	第 117 期	第 118 期	第 119 期	第 120 期
(A) 配当等収益	△ 643円	△ 656円	△ 658円	△ 759円	△ 747円	△ 1,601円
受取利息	8	66	20	40	14	58
支払利息	△ 651	△ 722	△ 678	△ 799	△ 761	△ 1,659
(B) 有価証券売買損益	137,490,361	47,010,298	114,648,967	17,481,898	△ 17,148,933	3,487,233
売 益	139,767,912	48,862,187	114,840,919	18,281,814	670,151	3,592,699
買 損	△ 2,277,551	△ 1,851,889	△ 191,952	△ 799,916	△ 17,819,084	△ 105,466
(C) 信託報酬等	△ 2,499,030	△ 2,479,149	△ 2,755,152	△ 2,405,405	△ 2,411,974	△ 2,515,739
(D) 当期損益金(A+B+C)	134,990,688	44,530,493	111,893,157	15,075,734	△ 19,561,654	969,893
(E) 前期繰越損益金	△ 52,814,030	69,813,849	104,688,544	194,764,222	195,411,653	162,487,372
(F) 追加信託差損益金	△ 425,485,489	△ 407,074,018	△ 403,862,361	△ 378,468,349	△ 366,859,124	△ 355,002,027
(配当等相当額)	(37,091,237)	(35,618,081)	(35,515,706)	(33,388,577)	(32,574,154)	(31,604,933)
(売買損益相当額)	(△462,576,726)	(△442,692,099)	(△439,378,067)	(△411,856,926)	(△399,433,278)	(△386,606,960)
(G) 合計(D+E+F)	△ 343,308,831	△ 292,729,676	△ 187,280,660	△ 168,628,393	△ 191,009,125	△ 191,544,762
(H) 収益分配金	△ 9,159,973	△ 8,765,534	△ 8,699,868	△ 8,154,942	△ 7,908,969	—
次期繰越損益金(G+H)	△ 352,468,804	△ 301,495,210	△ 195,980,528	△ 176,783,335	△ 198,918,094	—
追加信託差損益金	△ 425,485,489	△ 407,074,018	△ 403,862,361	△ 378,468,349	△ 366,859,124	—
(配当等相当額)	(37,094,086)	(35,629,764)	(35,516,378)	(33,391,359)	(32,594,465)	(—)
(売買損益相当額)	(△462,579,575)	(△442,703,782)	(△439,378,739)	(△411,859,708)	(△399,453,589)	(—)
償還差損益金	—	—	—	—	—	△ 191,544,762
分配準備積立金	151,250,340	162,446,418	207,881,833	201,685,014	211,309,918	—
繰越損益金	△ 78,233,655	△ 56,867,610	—	—	△ 43,368,888	—

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は4,683,479円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 115 期	第 116 期	第 117 期	第 118 期	第 119 期
(a) 経費控除後の配当等収益	8,624,868円	26,596,120円	1,423,878円	7,524,990円	23,807,234円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	54,081,192	7,550,744	0
(c) 収益調整金	37,094,086	35,629,764	35,516,378	33,391,359	32,594,465
(d) 分配準備積立金	151,785,445	144,615,832	161,076,631	194,764,222	195,411,653
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	197,504,399	206,841,716	252,098,079	243,231,315	251,813,352
1万口当たり当期分配対象額	1,078.08	1,179.86	1,448.86	1,491.31	1,591.95
(f) 分配金	9,159,973	8,765,534	8,699,868	8,154,942	7,908,969
1万口当たり分配金	50	50	50	50	50

米国ハイ・インカムBDCファンド（毎月決算型）

■ 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年11月29日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年11月13日		資産総額	1,344,542,611円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	5,212,957円
受益権口数	1,790,937,804口	1,530,874,416口	△260,063,388口	純資産総額	1,339,329,654円
元本額	1,790,937,804円	1,530,874,416円	△260,063,388円	受益権口数	1,530,874,416口
				1万口当たり償還金	8,748円79銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	2,096,327,875	2,057,633,434	9,815	0	0.00
第2期	2,484,933,577	2,471,537,081	9,946	0	0.00
第3期	2,737,054,212	2,688,330,146	9,822	50	0.50
第4期	2,775,146,501	2,709,870,033	9,765	50	0.50
第5期	2,810,856,995	2,612,387,548	9,294	50	0.50
第6期	2,821,351,475	2,585,998,012	9,166	50	0.50
第7期	2,837,969,115	2,712,392,384	9,558	50	0.50
第8期	2,870,756,084	2,774,092,630	9,663	50	0.50
第9期	2,899,753,004	2,743,209,915	9,460	50	0.50
第10期	2,860,901,256	2,881,220,271	10,071	50	0.50
第11期	2,810,100,230	2,602,613,738	9,262	50	0.50
第12期	2,779,327,511	2,904,933,903	10,452	50	0.50
第13期	2,341,228,568	2,422,245,238	10,346	50	0.50
第14期	2,126,847,482	2,173,265,894	10,218	50	0.50
第15期	1,964,758,520	2,064,915,897	10,510	50	0.50
第16期	1,739,019,713	1,896,821,463	10,907	50	0.50
第17期	1,677,696,575	1,830,718,443	10,912	100	1.00
第18期	1,662,349,496	1,775,175,804	10,679	100	1.00
第19期	1,567,697,568	1,691,517,421	10,790	100	1.00
第20期	1,519,820,904	1,596,907,513	10,507	100	1.00
第21期	1,505,421,308	1,565,918,490	10,402	100	1.00
第22期	1,452,735,739	1,377,077,430	9,479	100	1.00

米国ハイ・インカムＢＤＣファンド（毎月決算型）

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 たり 分 配 金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 23 期	1,451,480,689	1,353,759,017	9,327	100	1.00
第 24 期	1,460,758,933	1,404,783,406	9,617	100	1.00
第 25 期	1,492,400,849	1,338,200,874	8,967	100	1.00
第 26 期	1,466,235,267	1,244,581,477	8,488	100	1.00
第 27 期	1,474,631,919	1,087,860,403	7,377	100	1.00
第 28 期	1,481,625,740	1,235,334,366	8,338	100	1.00
第 29 期	1,474,496,563	1,210,477,052	8,209	100	1.00
第 30 期	1,467,125,763	1,191,271,554	8,120	70	0.70
第 31 期	1,450,883,602	1,148,478,315	7,916	70	0.70
第 32 期	1,437,851,653	1,133,639,071	7,884	70	0.70
第 33 期	1,658,307,918	1,331,008,525	8,026	70	0.70
第 34 期	2,037,768,001	1,653,368,556	8,114	70	0.70
第 35 期	2,551,929,654	2,060,996,133	8,076	70	0.70
第 36 期	2,932,951,624	2,434,640,274	8,301	70	0.70
第 37 期	3,226,948,197	2,938,690,092	9,107	70	0.70
第 38 期	3,802,346,655	3,515,272,933	9,245	70	0.70
第 39 期	4,449,005,420	4,115,822,840	9,251	70	0.70
第 40 期	5,164,577,162	4,787,753,489	9,270	70	0.70
第 41 期	6,029,259,702	5,440,110,008	9,023	70	0.70
第 42 期	6,551,566,689	5,826,235,463	8,893	70	0.70
第 43 期	6,985,258,812	5,967,144,116	8,542	70	0.70
第 44 期	7,209,759,418	6,331,504,317	8,782	70	0.70
第 45 期	7,284,866,256	5,863,725,429	8,049	70	0.70
第 46 期	7,266,853,228	5,674,307,532	7,808	70	0.70
第 47 期	7,265,178,455	5,980,135,965	8,231	70	0.70
第 48 期	7,370,818,744	5,953,205,357	8,077	70	0.70
第 49 期	7,295,497,597	5,792,298,233	7,940	70	0.70
第 50 期	7,184,197,132	5,464,849,470	7,607	70	0.70
第 51 期	6,924,625,003	4,919,471,450	7,104	70	0.70
第 52 期	6,565,583,677	4,593,616,352	6,997	50	0.50
第 53 期	6,161,271,010	4,312,163,733	6,999	50	0.50

米国ハイ・インカムＢＤＣファンド（毎月決算型）

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基 準 価 額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 54 期	5,774,824,541	4,231,263,809	7,327	50	0.50
第 55 期	5,754,118,360	4,283,445,158	7,444	50	0.50
第 56 期	5,653,554,526	4,270,147,294	7,553	50	0.50
第 57 期	5,326,032,553	4,033,998,701	7,574	50	0.50
第 58 期	5,213,088,183	3,931,792,277	7,542	50	0.50
第 59 期	5,239,973,606	3,798,712,656	7,249	50	0.50
第 60 期	5,029,023,545	3,760,390,104	7,477	50	0.50
第 61 期	4,820,718,601	3,411,425,237	7,077	50	0.50
第 62 期	4,663,180,985	3,129,385,101	6,711	50	0.50
第 63 期	4,631,051,078	3,275,007,808	7,072	50	0.50
第 64 期	4,678,977,401	3,369,464,702	7,201	50	0.50
第 65 期	4,609,581,500	3,345,766,431	7,258	50	0.50
第 66 期	4,300,893,726	3,097,991,218	7,203	50	0.50
第 67 期	4,250,972,415	2,995,861,511	7,047	50	0.50
第 68 期	4,324,848,659	3,055,739,280	7,066	50	0.50
第 69 期	4,233,369,341	2,849,621,741	6,731	50	0.50
第 70 期	4,175,443,064	2,941,309,134	7,044	50	0.50
第 71 期	4,039,705,960	2,786,262,705	6,897	50	0.50
第 72 期	3,939,846,827	2,793,996,731	7,092	50	0.50
第 73 期	3,771,591,238	2,702,485,761	7,165	50	0.50
第 74 期	3,638,990,883	2,664,199,293	7,321	50	0.50
第 75 期	3,673,656,681	2,696,805,553	7,341	50	0.50
第 76 期	3,668,110,697	2,082,199,120	5,676	50	0.50
第 77 期	3,645,626,306	1,677,839,545	4,602	50	0.50
第 78 期	3,632,505,758	1,723,838,727	4,746	50	0.50
第 79 期	3,767,250,425	1,897,910,825	5,038	50	0.50
第 80 期	3,704,034,784	1,802,087,363	4,865	50	0.50
第 81 期	3,688,024,475	1,973,771,810	5,352	50	0.50
第 82 期	3,628,214,164	1,883,187,443	5,190	50	0.50
第 83 期	3,618,808,516	1,888,230,300	5,218	50	0.50
第 84 期	3,615,334,053	1,969,210,823	5,447	50	0.50

米国ハイ・インカムＢＤＣファンド（毎月決算型）

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 た り 分 配 金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 85 期	3,406,389,780	1,956,288,829	5,743	50	0.50
第 86 期	3,352,843,989	1,927,425,777	5,749	50	0.50
第 87 期	3,320,788,403	2,016,309,455	6,072	50	0.50
第 88 期	3,026,394,717	2,030,795,764	6,710	50	0.50
第 89 期	2,943,106,646	2,075,528,527	7,052	50	0.50
第 90 期	2,791,971,304	1,912,240,939	6,849	50	0.50
第 91 期	2,721,128,595	1,956,632,509	7,191	50	0.50
第 92 期	2,617,113,452	1,869,351,067	7,143	50	0.50
第 93 期	2,583,698,948	1,872,121,839	7,246	50	0.50
第 94 期	2,478,689,667	1,772,662,805	7,152	50	0.50
第 95 期	2,401,865,505	1,788,352,827	7,446	50	0.50
第 96 期	2,243,430,036	1,715,186,642	7,645	50	0.50
第 97 期	2,183,697,100	1,617,313,422	7,406	50	0.50
第 98 期	2,115,023,805	1,628,249,092	7,698	50	0.50
第 99 期	2,087,709,579	1,579,677,062	7,567	50	0.50
第 100 期	2,076,486,326	1,573,404,353	7,577	50	0.50
第 101 期	2,040,785,793	1,694,820,282	8,305	50	0.50
第 102 期	2,007,837,098	1,587,375,073	7,906	50	0.50
第 103 期	2,018,095,846	1,613,256,462	7,994	50	0.50
第 104 期	2,029,653,682	1,594,019,027	7,854	50	0.50
第 105 期	2,051,161,428	1,691,953,165	8,249	50	0.50
第 106 期	2,053,314,994	1,736,023,980	8,455	50	0.50
第 107 期	2,046,965,854	1,540,406,142	7,525	50	0.50
第 108 期	2,034,264,298	1,623,063,853	7,979	50	0.50
第 109 期	1,983,554,978	1,520,990,666	7,668	50	0.50
第 110 期	1,980,744,207	1,509,054,196	7,619	50	0.50
第 111 期	1,945,775,414	1,499,030,061	7,704	50	0.50
第 112 期	1,929,805,456	1,400,768,818	7,259	50	0.50
第 113 期	1,938,453,652	1,411,723,280	7,283	50	0.50
第 114 期	1,884,019,129	1,392,124,438	7,389	50	0.50
第 115 期	1,831,994,695	1,479,525,891	8,076	50	0.50

米国ハイ・インカムＢＤＣファンド（毎月決算型）

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 たり 分 配 金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 116 期	1,753,106,951	1,451,611,741	8,280	50	0.50
第 117 期	1,739,973,656	1,543,993,128	8,874	50	0.50
第 118 期	1,630,988,487	1,454,205,152	8,916	50	0.50
第 119 期	1,581,793,990	1,382,875,896	8,742	50	0.50

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 たり 分 配 金（税 引 前）	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
		50円	50円	50円	50円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

米国ハイ・インカムBDCマザーファンド

第10期（2022年11月15日から2023年11月10日まで）

信託期間	2013年11月29日から2023年11月10日まで
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として、米国の取引所に上場している株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ・主にBDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）*への投資を通じて高い配当利回りを獲得しつつ、中長期的なトータル・リターンを最大化を目指します。 　*中堅企業等（中小企業から上場企業まで）の事業開発を主に金融面からサポートする投資会社をいいます。 ・外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。 ・アドバイザー・リサーチ・インク（米国）に外貨建資産の運用指図に関する権限を委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 式 組 入 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
6 期（2019年11月12日）	円		%	%	百万円
		13,730	5.4	94.9	4,167
7 期（2020年11月12日）		11,979	△12.8	96.4	2,711
8 期（2021年11月12日）		18,841	57.3	97.7	1,967
9 期（2022年11月14日）		21,671	15.0	96.1	1,869
（償 還 日）	（償還価額）				
10期（2023年11月10日）		26,011.17	20.0	—	1,581

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 率
		騰	落 率	
(期 首) 2022年11月14日	円		%	%
	21,671		—	96.1
11月末	21,770		0.5	96.3
12月末	20,297		△ 6.3	94.3
2023年 1月末	21,038		△ 2.9	96.5
2月末	22,764		5.0	96.5
3月末	20,908		△ 3.5	95.2
4月末	21,093		△ 2.7	96.8
5月末	22,537		4.0	96.7
6月末	24,452		12.8	94.9
7月末	25,271		16.6	94.9
8月末	25,998		20.0	94.9
9月末	26,960		24.4	90.0
10月末	25,999		20.0	—
(償 還 日) 2023年11月10日	(償還価額) 26,011.17		20.0	—

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

設定以来の運用状況(設定日(2013年11月29日)から償還日(2023年11月10日)まで)

設定以来の基準価額の推移



前期までの運用の概略(設定日(2013年11月29日)から第9期末(2022年11月14日)まで)

当ファンドは、主として、BDC(ビジネス・ディベロップメント・カンパニー)※に投資しました。外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行っていません。

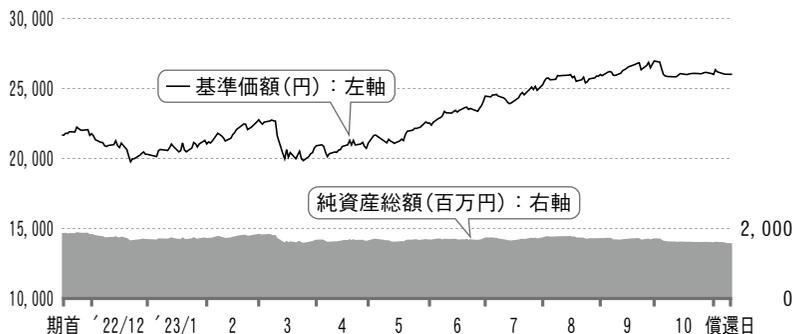
※BDCとは、中堅企業等(中小企業から上場企業まで)の事業開発を主に金融面からサポートする投資会社をいいます。

<p>上昇要因</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期を通じて、相対的に高い利回りと魅力的なバリュエーション水準、良好なBDCの決算発表により、BDC市場が上昇したこと ・ 2016年末から2018年末までの期間や、2022年3月以降、米政策金利の引き上げに伴う長期金利上昇により、対象企業に対し変動金利で投融資を行うBDCの収益改善期待から、BDC市場が上昇したこと ・ 2020年11月以降、新型コロナウイルスのワクチン開発の進展を受けた世界的な経済活動正常化への期待等から、BDC市場が上昇したこと ・ 特に、2022年3月以降、日米の金融政策の方向性の違いや金利差拡大観測等が意識される中、急激に米ドル高・円安が進展したこと
<p>下落要因</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2020年2月～3月にかけて、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大によりWHOがパンデミックを宣言、米国の主要都市がロックダウン(都市封鎖)となり経済活動が停滞したことから、BDC市場が大幅に下落したこと ・ 2021年から2022年上半期にかけて米インフレ圧力への警戒感、2022年2月のロシアのウクライナ侵攻や2023年10月のイスラエル軍とハマスの武力衝突等、地政学リスクの高まりから、BDC市場が下落したこと ・ 2022年3月以降、インフレ抑制に向けたFRB(米連邦準備制度理事会)による積極的な金融引き締め政策による長期金利上昇に伴う企業収益への圧迫懸念から、BDC市場も下落したこと ・ 2022年10月から2023年1月にかけて、米国の景気減速懸念から金利が低下したことや日銀の金融緩和修正観測を背景に、米ドル安・円高となったこと

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2022年11月15日から2023年11月10日まで）

基準価額等の推移



期首	21,671円
償還日	26,011円17銭
騰落率	+20.0%

▶ 基準価額の主な変動要因（2022年11月15日から2023年11月10日まで）

当ファンドは、主として、BDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）※に投資しました。外貨建資産については、対円ででの為替ヘッジを行っていません。

※BDCとは、中堅企業等（中小企業から上場企業まで）の事業開発を主に金融面からサポートする投資会社をいいます。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね好調なBDCの決算内容を背景にBDC市場が上昇したこと ・期を通じて、概ね米ドル高・円安基調で推移したこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米の金融システム全体に対する懸念の高まりにより、BDC市場が下落したこと ・地政学リスクの高まりや、米長期金利上昇を背景としたセンチメント低下により、BDC市場が下落したこと

▶投資環境について（2022年11月15日から2023年11月10日まで）

BDC市場は、上昇しました。為替市場では、米ドル高・円安となりました。

BDC市場

期初より、BDC市場は米国の金融政策の行方を巡る思惑に振られる展開となりました。2023年明け後、中国のゼロコロナ政策の終了等によりグローバル景気に対する安心感が浮上したこと等がBDC市場の好材料となったものの、3月、米地銀の破綻やクレディ・スイスの経営問題による金融システム全体への懸念によりBDC市場は急落しました。

その後、スイスの金融機関UBSによるクレディ・スイスの買収発表や、各国金融当局が金融不安解消に向け、対応策を迅速に打ち出したことから、BDC市場は変動性を伴いながらも上昇に転じました。

4月以降、方向感に欠ける展開が続いた後、5月、1-3月期のBDCの決算内容が総じて良好であったことや、連邦債務上限を巡る協議の進展期待などの好材料により、BDC市場は上昇しました。

6月、利上げへの警戒感が強まった局面ではBDC市場も軟調な展開となりましたが、7月、4-6月期のGDP成長率が予想を上回ったことや、労働市場の力強さが幾分緩和したこと等により、利上げへの警戒感が後退すると、BDC市場は上昇しました。

8月に入ると、依然、根強い米国のインフレ圧力や長期金利上昇への警戒感などにより、BDC市場は軟調な展開となりました。9月、FOMC（米連邦公開市場委員会）で更なる利上げ余地を残す見通しが示され、より高い金利がより長期にわたって続くとの懸念が重石となったほか、10月には、イスラエル軍がハマスに対する地上攻撃を実施したことや、米長期金利が大幅に上昇するなどの悪材料が重なり、BDC市場は下落しました。

しかし、期末には、米雇用統計で雇用者数の伸びの鈍化等により、利上げ局面は終了したとの見方が強まったことなどから長期金利が急低下し、BDC市場は反発、上昇しました。

為替市場

米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期初、米国の景気減速懸念を受けた米金利低下や、日銀が長期金利の許容変動幅を拡大したこと等による、日米金利差の縮小観測により、米ドル安・円高基調で推移しました。

2月、米長期金利の上昇により、米ドル高・円安となったものの、3月、欧米での金融不安による米金利低下等により再び米ドル安・円高の展開となりました。

4月以降、欧米の金融不安後退や日銀の新総裁が従来への緩和姿勢を維持することを示したこと等から、緩やかながら米ドル高・円安傾向で推移しました。

5月、FRB（米連邦準備制度理事会）の利上げ継続観測が強まる一方、緩和姿勢を維持する日銀との金融政策の方向性の違いが意識され、米ドル高・円安が進行しました。しかし、7月には、米物価指標の鈍化を受けて利上げの終盤が意識された一方、日銀の政策修正への警戒感が強まったことから、米ドル安・円高で推移しました。その後、米金利上昇に伴う日米金利差拡大が意識されると、再び米ドルが対円で上昇する展開となりました。

9月のFOMCでは、政策金利の据え置きが決定されたものの、更なる利上げ余地を残す見通しが示されるなどタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な内容となった一方、日銀の金融政策決定会合では現状の緩和政策の維持が決定され、改めて日米金融政策の方向性の違いが意識される展開となり、米ドルが対円で上昇しました。

期末にかけ、米金利高を受けた日米金利差拡大や日米の金融政策の姿勢の違いから、米ドル高・円安基調が継続しました。

▶ ポートフォリオについて（2022年11月15日から2023年11月10日まで）

概ね既存のポートフォリオを維持しました。

ただし、償還を控え、9月下旬にポートフォリオ保有銘柄の売却を開始しました。

▶ ベンチマークとの差異について（2022年11月15日から2023年11月10日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

■ 1万口当たりの費用明細（2022年11月15日から2023年11月10日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株 式)	57円 (57)	0.248% (0.248)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	8 (8) (0)	0.033 (0.033) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	65	0.282	

期中の平均基準価額は23,072円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年11月15日から2023年11月10日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
		1,021.43 (△ 984.06)	1,588 (-)	8,834.33	14,647

※金額は受渡し代金。

※ () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年11月15日から2023年11月10日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,369,097千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,652,132千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	1.43

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年11月15日から2023年11月10日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年11月15日から2023年11月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

米国ハイ・インカムBDCマザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2023年11月10日現在)

外国株式

銘	柄	期首(前期末)		期		末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額				
				外貨建金額	邦貨換算金額			
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円			
ARES CAPITAL CORP		591.38	—	—	—	—	—	金融サービス
HERCULES CAPITAL INC		715.4	—	—	—	—	—	金融サービス
TRINITY CAPITAL INC		462.3	—	—	—	—	—	金融サービス
RUNWAY GROWTH FINANCE CORP		482.55	—	—	—	—	—	金融サービス
BLACKSTONE SECURED LENDING F		373.39	—	—	—	—	—	金融サービス
GLADSTONE CAPITAL CORP		413.85	—	—	—	—	—	金融サービス
OAKTREE SPECIALTY LENDING CO		1,586.18	—	—	—	—	—	金融サービス
BLACKROCK TCP CAPITAL CORP		475.11	—	—	—	—	—	金融サービス
CAPITAL SOUTHWEST CORP		281.39	—	—	—	—	—	金融サービス
FS KKR CAPITAL CORP		547.08	—	—	—	—	—	金融サービス
FIDUS INVESTMENT CORP		361.52	—	—	—	—	—	金融サービス
MAIN STREET CAPITAL CORP		255.29	—	—	—	—	—	金融サービス
SARATOGA INVESTMENT CORP		286.3	—	—	—	—	—	金融サービス
SIXTH STREET SPECIALTY LENDI		582.01	—	—	—	—	—	金融サービス
STELLUS CAPITAL INVESTMENT C		337.24	—	—	—	—	—	金融サービス
WHITEHORSE FINANCE INC		348.98	—	—	—	—	—	金融サービス
BARINGS BDC INC		696.99	—	—	—	—	—	金融サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	8,796.96	—	—	—	—	—	
	銘 柄 数 <比 率>	17銘柄	—	—	—	<—>		
合 計	株 数 ・ 金 額	8,796.96	—	—	—	—	—	
	銘 柄 数 <比 率>	17銘柄	—	—	—	<—>		

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2023年11月10日現在)

項 目	期		末
	評 価 額	比 率	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円		%
	1,605,381		100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,605,381		100.0

■ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2023年11月10日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	1,605,381,782円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,605,381,782
(B) 負 債	23,697,667
未 払 解 約 金	23,683,671
未 払 利 息	8,367
そ の 他 未 払 費 用	5,629
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,581,684,115
元 本	608,078,799
償 還 差 損 益 金	973,605,316
(D) 受 益 権 総 口 数	608,078,799口
1 万 口 当 たり 償 還 価 額 (C / D)	26,011円17銭

※当期における期首元本額862,825,947円、期中追加設定元本額15,575,066円、期中一部解約元本額270,322,214円です。

※上記表中の償還差損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

米国ハイ・インカムBDCファンド（毎月決算型）	511,582,428円
米国ハイ・インカムBDCファンド（年1回決算型）	96,496,371円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり償還価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2022年11月15日 至2023年11月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	183,284,029円
受 取 配 当 金	181,760,862
受 取 利 息	1,545,989
支 払 利 息	△ 22,822
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	126,389,469
売 買 益	199,219,862
売 買 損	△ 72,830,393
(C) そ の 他 費 用 等	△ 572,814
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	309,100,684
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,007,038,638
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 362,030,029
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	19,496,023
(H) 合 計 (D + E + F + G)	973,605,316
償 還 差 損 益 金 (H)	973,605,316

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。